

2010年4月度 J-Film シリーズ上映会のご案内
Presented by the Japan Information & Culture Center, Embassy of Japan
and the Japan Commerce Association of Washington, D.C.



© 2010 「さくら、さくら」製作委員会

さくら、さくら

4月14日(水) @ 6:30PM

本作は、明治という日本の新たな幕開けともいえる時代を背景に、今もなお医学界においてはなくてはならない「アドレナリン」と「タカジアスターゼ」を生み出した化学者、「高峰譲吉」の半生を描く壮大な物語である。そして12歳年下の米国人妻「キャロライン」。彼女のアメリカ気質の性格が、彼の研究に与えた影響は多大なものである。

近代バイオテクノロジーの父「高峰譲吉」とその妻「キャロライン」は、1884年(明治17年)ニューオリンズで恋に落ちる。譲吉30歳、キャロライン18歳。それはまさしく運命の出逢いだった。そして二人は結婚。これは記録に残された日本人とアメリカ人の結婚としては最初のものであった。

だが、1世紀以上も前となる当時の国際結婚は、順風満帆とはほど遠く、波乱と試練の日々であった。しかし二人は数々の困難を乗り越えて、次々と奇跡を起こすのである。ワシントンのポトマック湖畔とニューヨークのハドソン河の岸に咲く「満開の桜」。これは、日本と

アメリカの架け橋となった二人の愛の物語なのである。

英語字幕付き。129分、2009年、監督：市川徹
座席は先着順となり、7時に締め切りとなります。

参加をご希望される方はお名前、所属、同伴者のお名前を明記して下記アドレスまでお申し込みください。

尚、ご予約は1回のお申込ごとに2名様までとなっております。

2名以上の申込をご希望の場合は2名様ごとに分けたメールで下記のアドレスまでお申込下さい。

jiccrsvp@embjapan.org.

Japan Information & Culture Center, Embassy of Japan
Lafayette Centre III (lower level) 1155 21st Street NW, Washington D.C. 20036
Metro: Dupont Circle, Farragut North (Red), Farragut West (Orange / Blue)
www.us.emb-japan.go.jp/jicc